

であい授業フォーラム!

知的障害のある講師による出前授業、その実践報告

小林覚さんによる授業のワンシーン（花巻市立石鳥谷中学校にて）

2019年
11月2日(土) 午後2時～4時

会場：アイーナ（いわて県民情報交流センター）5階・会議室501
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

参加無料・要申込み（定員70人・お申し込み方法は下段に別記）

〔主催〕社会福祉法人光林会・であい授業プロジェクトチーム

—であい授業とは—

重い知的障害のある人が講師となる出前授業と、その手法の普及を目指すプロジェクトです。

「障害者」ではなく「一人の人」として。そんな出会いを広げようと福祉・教育・芸術関係者等の有志が集い、プロジェクトは2016年にスタートしました。授業内容は講師自身の人生や、大切な人のこと。人生そのものがメッセージとなる「であい授業」では、様々な方が講師になることができます。言葉が話せなくても、講師とペアを組むパートナー講師が伝達をサポートし、映像教材などを効果的に用いることで授業は可能となります。であい授業は奇跡ではなく「手法」なのです。この手法を用いた取り組みは、いま県外にも広がろうとしています。出会い、知ることが本当の他者理解を生みます。あなたのすぐそばにいるその人が、明日の講師かもしれません。

フォーラムの内容

- 報告／「であい授業」によって何が生まれるか・プロジェクトのこれまで
- 報告／「であい授業」青森県での展開（青森県立第二高等養護学校教諭・城戸英郎さん）
- 松田翔太さん・松田文登さん（株式会社ヘラルボニー）による「であい授業」実演（初）



松田文登 松田翔太

〔参加申込み〕下記のいずれかでお申込みください。

【WEB】右のQRコードを読み取るか次のリンクを開き、必要事項を入力。<https://forms.gle/utKWrg375JL778im6>



【FAX・メール】件名「であい授業」で〔氏名・住所（市町村まで）・所属・電話番号・参加人数〕を記入して下記のいずれか宛てへ。

FAX 0198-29-5058 Eメール museum-lumbi@kourinkai-swc.or.jp

（お問合せ）るんびにい美術館 ☎0198-22-5057 または上記メールアドレス

〔登壇者（予定・敬称略）〕

- ・小林覚（であい授業講師）
- ・板垣崇志（るんびにい美術館アートディレクター）
- ・滝田充子（花巻市立石鳥谷中学校教諭）
- ・小林俊輔（講師の家族）
- ・片岸なお子（アトリエこだま・表現サロンとびら主宰）
- ・釣木澤真（るんびにい美術館副館長）
- ・城戸英郎（青森県立青森第二高等養護学校教諭）